

「情報システム企画開発技術支援業務(2021年度から2023年度まで)」

(公告日：2021年1月13日／公告番号20a01037) について、入札説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

独立行政法人国際協力機構
調達・派遣業務部次長（契約担当）

通番	該当頁	項目	質問	回答
1	p. 17	入札説明書 4. 業務の内容 (1) 情報システムに関する企画書、仕様書、積算の妥当性評価等に関する支援・助言	①～④について、どの程度の件数を見込んでいるのでしょうか。未定の場合、過去の年間平均件数をご教授いただけますでしょうか。	今回の業務内容が前回までとは一部異なっており参考値としての情報となりますが、直近（2019年10月から2020年9月まで）における依頼の年間件数は、合計102件となります。
2	p. 17	入札説明書 4. 業務の内容 (1) 情報システムに関する企画書、仕様書、積算の妥当性評価等に関する支援・助言	妥当性評価の方法に関して、貴機構で指定された評価方法や業務マニュアルはあるのでしょうか。存在する場合、ご提供できる範囲で事前情報をいただけますでしょうか。	当機構で指定している方法・業務マニュアルはございません。市場での一般的な考え方に基づいての評価方法を用い、できるだけ客観的なものであることが望ましいと考えております。
3	p. 17	入札説明書 4. 業務の内容 (1) 情報システムに関する企画書、仕様書、積算の妥当性評価等に関する支援・助言	妥当性を評価した過去の案件資料は管理されておりかつ業務実施時に参考で確認することは可能でしょうか。	可能です。
4	p. 17	入札説明書 4. 業務の内容 (2) RPAの統制に関する支援・助言	貴機構で利用しているまたは予定している、ロボティック・プロセス・オートメーション（RPA）のツールをご教授いただけますでしょうか。	主なものはUiPath、及びWinactorですが、少ないながらも他のソフトウェアを利用している部門もございます。
5	p. 17	入札説明書 4. 業務の内容 (2) RPAの統制に関する支援・助言	RPA事務局（仮称）の役割をご教授いただけますでしょうか。またRPA事務局は利用ユーザへのトレーニングも役割に含まれるのでしょうか？	RPA事務局（仮称）については、現在内部で詳細を検討中ですが、方向性としては以下となります。 ・各部門に対する企画・導入・運用の支援 ・機構全体における統制・管理 また利用ユーザへのトレーニングは現時点で想定していませんが、将来、企画する可能性はございます。ただし、本業務に含める想定ではございません。
6	p. 18	入札説明書 5. 業務実施上の留意事項 (1) 従事者について	「4 業務の内容」を単独で対応可能な主たる従事者1名を配置させるものとする。その従事者だけではカバーできない業務範囲は、必要に応じて受託者が所属する社のノウハウ、経験を活用できるように十分なバックアップサポートを行うこと。 上記の記載がありますが、情報システムの妥当性評価とRPA統制支援それぞれに精通した人材を配置する複数名での提案は差し支えありませんでしょうか。	記載の意図を逸脱しない内容であれば、ご提案は可能です。

以上